



岸田劉生 《童女図(麗子立像)》 油彩、カンヴァス 1923年

コレクション展 Energetic Individuality in the Japanese Art of the Taisho Era: from Museum Collection

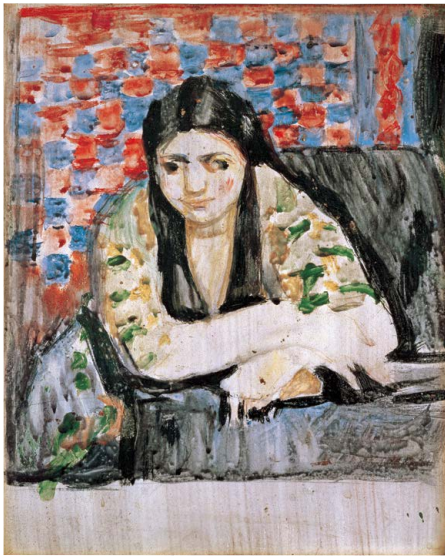
躍動する個性—大正の新しさ

2017年4月8日(土)⇒6月18日(日)

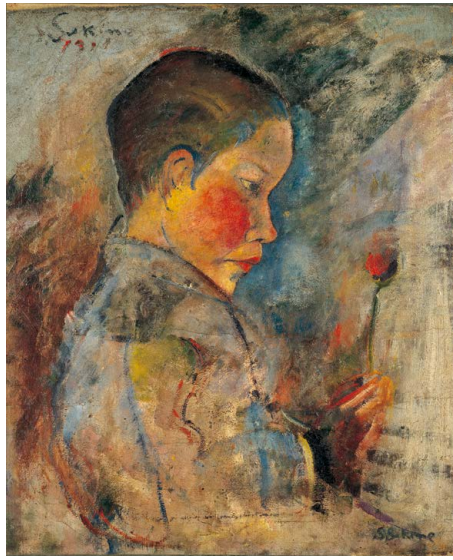
神奈川県立近代美術館 葉山
The Museum of Modern Art, Hayama

〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色2208-1
2208-1, Isshiki, Hayama, Kanagawa 240-0111
Tel. 046-875-2800
<http://www.moma.pref.kanagawa.jp>
公式ツイッターアカウント @KanagawaMoMA

- 休館日：月曜日（5月1日は開館）
- 開館時間：午前9時30分—午後5時（入館は午後4時30分まで）
- 観覧料：一般250(150)円、20歳未満と学生150(100)円、65歳以上と高校生100円
*「木魂を彫る—砂澤ビッキ」展をご覧の方は、同展の観覧券で同日に限り「躍動する個性—大正の新しさ」展もご覧いただけます。
*（ ）内は20名以上の団体料金です。
*中学生以下と障害者手帳等をお持ちの方（および介護者原則1名）は無料です。その他の割引につきましてはお問い合わせください。
*ファミリー・コミュニケーションの日（毎月第一日曜日：今回は5月7日、6月4日）は、18歳未満のお子様連れのご家族は、割引料金（65歳以上の方を除く）でご観覧いただけます。
- 主催：神奈川県立近代美術館



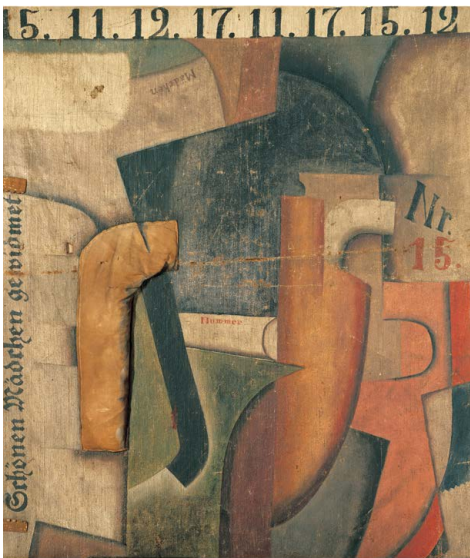
1



2



3



4

コレクション展

躍動する個性—大正の新しさ

大正時代の美術は、明治時代からの流れを受け継ぎながら、さらに自由な表現を求めて若者たちが革新的な芸術を花開かせました。1912（明治45／大正元）年には岸田劉生や萬鉄五郎らがフユウザン会を起し、1914（大正3）年には二科会が創設され、そこを舞台にして夭折の画家関根正二や村山槐多らが活躍しました。さらに、この時期の新興芸術を村山知義らがリードしました。1926（大正15／昭和元）年には、佐伯祐三らが独立美術協会の前身である1930年協会を結成します。本展では、大正時代の美術を巡視することで、その輝かしい時代の熱き鼓動を感じ取っていただければと思います。

併陳で新収蔵作品も紹介します。

Energetic Individuality in the Japanese Art of the Taisho Era: from Museum Collection



5

葉山館への交通案内

電車・バス：JR横須賀線「逗子」駅前（3番乗り場）または京浜急行「新逗子」駅前（南口2番のりば）から京浜急行バス「逗11、12系統（海岸回り）」に乗車、「三ヶ丘・神奈川県立近代美術館前」で下車（所要時間約20分）。

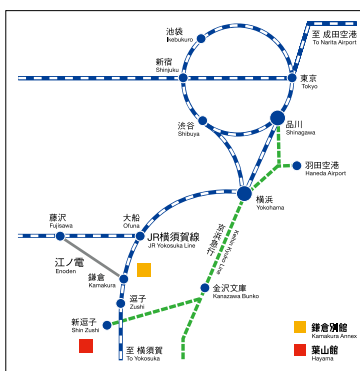
車：横浜横須賀道路・逗子ICから逗葉新道経由で7.6km、横須賀ICから県道27号横須賀葉山線経由で7.2km。

葉山館駐車場（有料）のご案内

営業時間：午前8時30分～午後6時
（入庫は午後4時30分まで）

駐車料金（1時間/追加は30分毎に加算）：
普通車400円、バス1200円

*コレクション展の観覧券は、駐車料金割引の適用外です。
*レストランやショップで2000円以上ご利用頂いた方は1時間無料です。（併用で最大2時間無料）
*貸切バス（定員11名以上）でご来館の場合、駐車場の予約および前面道路の通行許可申請が15日前までに必要です。団体名、連絡先、来館日時、台数をご連絡ください。



関連企画

学芸員によるギャラリー・トーク

4月9日（日） 午後1時から1時30分

5月6日（土） 午後1時から1時30分

6月17日（土） 午後1時から1時30分

*参加無料（ただし「砂澤ピクシ展」または「コレクション展」の当日観覧券が必要）、申込不要。

同時開催のお知らせ

葉山館（電話046-875-2800）

木魂を彫る—砂澤ピクシ展

4月8日（土）—6月18日（日）

鎌倉別館（電話0467-22-5000）

建築家・大高正人と鎌倉別館

5月27日（土）—9月3日（日）



神奈川県立近代美術館 葉山
The Museum of Modern Art, Hayama

